



学校だより



青梅市立東小中学校
令和7年度 第11号
令和8年2月27日

自分で自分を ほめてあげましょう

小学校副校長

立春を過ぎて、寒かったり暑かったりした日があった2月でしたね。気象庁の観測史上初めて、2月に“夏日”となった日もありました。体調管理が難しいですが、衣服の調節は、大人の話をも素直に聞いて実践することも一つの方法だと思います。取り入れてみましょう。

さて、今の教室で過ごす時も、1か月をきりました。今の学年に達成感や満足感をもって終えてほしいと願っています。

自分の感情を、自分で受け止めてあげましょう。

「感情」というのはとても厄介です。思わぬところで、ぐちゃぐちゃな気持ちになるとことがあります。そんな感情も、「こんなときがあるもんさ」と、一旦、そんな自分を認めてあげてください。どうしてもできないときもあるでしょう。そんな時は、近くの大人に「ちょっと、聞いてください！」と言って、聞いてもらいましょう。うれしいとき、楽しいときも同じです。誰かに聞いてもらえたと思うと、なんだかスッキリ！ということがあります。「スッキリできたら、こっちのもん！」と考えると、自分をほめてあげましょう。

先生たちも忙しいです。すぐに皆さんのお話を聞くことができないときの方が多いです。「聞けないから、聞かない」ということはありません。少し先生たちにも、時間をください。

今、皆さんの目の前にいる先生たちは、皆さんの味方です。信じて、ときには「待ってやるか」と、大きな気持ちで構えて待っていてください。皆さんならできると、先生たちは信じています。

小学校 スキー教室 2泊3日 菅平高原

今年のスキー教室は天候に恵まれた3日間となりました。1日目と2日目は快晴。風も穏やかで、スキーをする子供たちからも、「先生、暑いです！」「ウェアを脱いでもいいですか？！」と声が洩れていました。3日目は、前夜に降雪があり気温こそ低まったものの、朝には雪も止み、青空を見ることができました。美しい新雪のうえを快適に、子供たちは楽しそうに滑っていました。スキーだけでなく、雄大な自然の姿に感動する子供たちの姿も印象的でした。

例年、3日間という短い間に急成長していく子供たちの姿に驚かされるのですが、今年は積み重ねた経験の確かさも感じました。これまでに経験した子供たちは、やはりスタートから違っていました。いちど経験しているという自信、そして身体が覚えている基礎により、初日から悠々と滑っていました。宿舎の方が「スキーは自転車と同じ。一度できるようになったら、一生できるんです。」と話してくださったのですが、本当にそのとおりだと感じました。

体調を崩す子、気持ちが落ち込む子など、調子の悪くなる子供はいましたが、どれも長引くことなく、最終日も全員でやりきることができました。今年度も、子供たちに寄り添い、一人一人に丁寧に指導くださったインストラクターの方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後になりますが、一緒に指導にあたってくださった寮の先生方、本当にありがとうございました。担当する生活班の子供たちだけでなく、東小の子供たち一人一人に寄り添ってくださり、とても助かりました。そして寮の先生方、当日に向けて事前から準備にあたってくださり、ありがとうございました。お陰様で、どの子供も、スキーに、そして生活に、全力で取り組むことができました。心より感謝申し上げます。

当たり前のことを当たり前に行える人に

小学校 6 学年

始業式の日、東小学校の6年生には「当たり前のことを当たり前に行える人になりましょう」という話をしました。あいさつする時は相手の目を見て。話を聞く時はよい姿勢で。当たり前のことだけど、実は普段あまりできていないこともあると思います。それを自然にできるようになることで、最高学年としての姿を見せることを目指しました。

今となっては当たり前のことに加え、自分の課題に集中する頼もしさや、体育の時間などに相手へのやさしさを持ち合わせている子も多くいます。少しでも立派な姿で卒業を迎えることができよう、今後も支援を続けていきます。

いよいよ2年生に

中学校 1 学年

一人一人が大変よくがんばった、成長の1年でした。日常では、失敗したら素直に認め、「ごめんなさい」、何かをしてもらったら「ありがとう」と言える場面が増えてきたと思います。さらに、課題に対して真面目に素直に一生懸命取り組むところは、この学年の自慢の一つです。

4月からはいよいよ2年生。上級生になると、やるべきことや、より難しいことに挑戦していくことが増えます。ここでの生活をぶれずに過ごし、胸を張って次の道へ進めるよう、今から心の準備ですよ。この1年の成長を示す気持ちのよい終わり方をしましょう！

この勢いで3年生へ！

中学校 2 学年

中だるみしがちな2年生というこの1年、よく頑張りました。「学習への取組」がとてもよく、粘り強さと向上心をもって熱心に学習に励みました。「報告で内面を話す」ことも増えてきました。しっかり向き合うことで「課題の克服」につながります。

もうすぐ3年生になりますね。すでに最上級生の自覚をもち始めている生徒もいます。ここでの生活を悔いなく終わらせ、「退園後も通用する力」をつけるために何をすべきか、今から心がけることが大切です。

勢いをつけて3年生に上がりましょう！期待しています！

愛される人であり続けよう！

中学校 3 学年

この1年、本当によく頑張りました。色々な出来事がありましたが、その度に、皆さんは逃げずに向き合い、支え合い、少しずつ成長していきました。その姿を誇りに思います。

皆さんはもう、「愛される人」です。素直さ、優しさ、気持ちの良い返事、人を思う心。それは皆さんの大きな財産です。

これから先、壁にぶつかることもあるでしょう。それでも、人のせいにせず、自分と向き合い、感謝を忘れずに進んでください。その姿勢こそが、さらに人を惹きつけます。「愛される人であり続けること。」それを忘れず次のステージへ進んでください。

皆さんのこれからの、心から応援しています。

クラブ活動 卒業お別れ試合 前編

野球部

2月5日(木)にお別れ試合を行いました。当日は、たくさんの寮の先生方にも参加していただき、「東中 対 学園の先生方」といった形で、楽しくゲームをすることができました。結果は3-3で引き分けでした。今年の3年生は、準備や片付けを積極的に行ってくれる人が多く、後輩たちの良いお手本となってくれました。1・2年生はこの3年生の良い部分を見習って、さらに良いクラブにしてほしいと思います。これまで応援して下さった学園の先生方への感謝の気持ちや、東中の野球クラブで頑張ってきたことを忘れずに、今後も活躍してくれると信じています。ありがとうございました。